

-  吉敷の木
「もみじ」
-  吉敷の花木
「うめ」
-  吉敷の草花
「マリーゴールド」
-  吉敷の草花
「サルビア」

ふるさとだよ よしき

FURUSATO DAYORI YOSHIKI

2026
6
No. 843



今年で総舎の部3連覇!中村町内会
～吉敷地区大運動会～



カゴまで届け!えいっ!
～吉敷地区大運動会 紅白玉入れ～



全力で頑張る大人チーム!
～吉敷地区大運動会 綱引きvs大人～



みんなで力をあわせるきッズチーム!
～吉敷地区大運動会 綱引きvs大人～

C O N T E N T S

【トピックス①】
総会・代議員会を合同で
開催しました…… 2

【トピックス②】
第6回若い世代との交流の場
吉敷の近未来を想像し語る会…… 5

インフォメーション…… 6
レポート…… 7

イベントカレンダー…… 8
かけはし…… 8

よしき人



YOSHIKI
DATA

【人口】14,406(前月比+9) 【世帯数】6,479(前月比+35)

令和8年5月1日現在



総会・代議員会を合同で 開催しました

5月12日(火)、地域づくり協議会総会、自治会、地区社会福祉協議会代議員会を合同で開催し、令和8年度の事業計画や予算などが、可決されました。会議資料は、地域づくり協議会ウェブサイトに掲載し、事務局に閲覧用を備え付けています。

吉敷まちづくり計画の スローガンと活動目標

令和5年度から9年度までの5か年の「第2次吉敷まちづくり計画」において、スローガンを若い世代における積極的な地域活動への参加が必要であることから、「若い世代とともに築く笑顔あふれるふれあいのまち吉敷」と設定し、また、活動目標を「地域振興」「地域福祉」「安心・安全」「環境づくり」「地域個性創出」の5つの目標を設定しています。

三団体が一体となって進める 吉敷のまちづくり

山口市では、市が推進している「協働によるまちづくり」の住民組織として、市内の各地域に「地域づくり協議会」を設置しています。

吉敷地域では、吉敷自治会と地区社協が、地域づくり協議会の運営に携わっており、三団体が一体となって吉敷のまちづくりに取り組んでいます。

令和8年度 吉敷自治会予算

項目	予算額	内 訳
会費	2,880,000	会費600円×4,800戸
助成金	道路維持活動	940,676 市道除草業務委託
	特林自治会活動補助金	100,000 市特林特別会計吉敷特別林野費
	その他	110,000 緑化基金奨励金
雑収入	返戻金	517,558 前年度地域づくり協議会自主財源精算
	雑収入	74,778 利息ほか
繰越金	1,782,988	コミタク運行資金積立金300,000円ほか
合 計	6,406,000	

「吉敷自治会」 吉敷自治会は、16の町内会・自治会で構成され、会費として一世帯600円を集め、様々な活動に取り組んでいます。地域住民どうしで助け合い住みよい地域を築いていくために、活動している組織です。

項目	予算額	内 訳
事業費	自治会活動費	647,000 町内会長会、こども会活動支援ほか
	地域づくり活動費	480,000 地域づくり協議会へ
	広報活動費	250,000 広報委員会へ(自治会負担分)
	消防費	1,305,000 市消防団吉敷分団後援
	地域防災費	50,000 地区防災会活動費
	道路維持活動費	940,676 市道除草業務委託事業
負担金	1,516,000	地域づくり協議会へ(事務費・人件費)
繰出金	300,000	コミタク運行資金積立金へ
事務費	370,000	コピー代、事務用品、切手代ほか
雑費	50,000	慶弔費ほか
予備費	497,324	
合 計	6,406,000	

情報交換の場として「町内会長会」を毎月開催 毎月第1木曜日に、地域住民の一番身近なコミュニケーションである町内会・自治会の会長が集まる「町内会長会」を開催しています。 地域交流センターから行政情報も得ながら、地域の様々な情報の交換や共有、課題の提議・解決のために、協議・検討を行っています。

令和8年度 町内会・自治会会長

町内名	会長名	摘 要	町内名	会長名	摘 要
吉敷畑	吉村正志		木崎	刀彌尚之	
中尾西	重富幸男		木崎団地	池田彩佳	吉敷自治会会計
中尾東上	村田陸夫		上東	佐伯 悟	
中尾東下	長沼隆行		上東住宅団地	松尾弘美	
緑ヶ丘	村上竜司		下東	内田秀高	吉敷自治会副会長
赤田	河内義尚	吉敷自治会副会長	京面団地	石田哲也	
佐畑	中村秀行	吉敷自治会会長	大橋町	関口雷夫	
中村	中尾 巧		稲葉町	井上茂夫	
				河合昭夫	

吉敷地域の振興のため自治会活動の推進 安心・安全な地域づくりを進めるため、各町内会・自治会と連携し、地区防災会活動を展開することとしています。 また、地域を守る市消防団吉敷分団の後援活動や市道除草業務の受託、広報活動、子ども会やスポーツ少年団などの活動支援、河川美化などの景観づくりのため、河川一斉清掃にも取り組んでいます。

令和8年度 地域づくり協議会予算

〈収入の部〉

(単位:円)

項目	予算額	内 訳
交付金	10,514,000	事業費4,470,000 人件費4,730,000 事務費714,000 吉敷さんぽ積立金600,000
補助金	30,000	ホテル増殖保護事業 30,000
繰入金	4,188,000	自治会 (事業費460,000 人件費1,173,000 事務363,000) 地区社協 (事業費80,000 人件費1,966,000 事務費104,000) 地域交流センター運営協議会 (事務費42,000)
繰越金	248,236	えがお食堂よしき寄付金248,236
雑収入	429,764	良城(よしき)商工振興会協賛金 (まつり:40,000、環境づくり:10,000) 吉敷さんぽ:10,000 えがお食堂寄付金:23,000 コピー利用料:338,760 利息:8004
合計	15,410,000	

〈支出の部〉

(単位:円)

項目	予算額	内 訳
地域振興	356,764	ふれあいネットワーク
	500,000	よしきフォトコンテスト
	280,000	人材発掘に向けた交流事業
	330,000	夏まつり
	480,000	ふるさとまつり
	50,000	コミュニティタクシー運行事業
	485,000	吉敷地区広報委員会へ
	183,000	吉敷地区人権学習推進協議会へ
	70,000	こどもドリームプロジェクト
	90,000	よしきホテルのタベ
地域福祉	58,000	動画による活動団体の紹介
	250,000	大運動会
	30,000	多世代交流グラウンドゴルフ大会
安心・安全	248,236	えがお食堂よしき
	150,000	吉敷地区防災会へ
	100,000	反射鏡・交通安全施設の充実
	230,000	交通安全・防犯対策協議会へ
環境づくり	85,000	青少年健全育成協議会へ
	172,000	ホテル増殖・放流事業
地域個性創出	320,000	環境づくり推進協議会へ
	1,500,000	文化振興協議会へ
協議会運営	1,573,000	事務費ほか
	7,869,000	事務局人件費(事務局長1名、事務局員4名)ほか
合計	15,410,000	

令和8年度 地域づくり協議会役員

役 職	氏 名	摘 要
会 長	白 岡 太	地域活動経験者
副 会 長	中 村 秀 行	吉敷自治会会長
	吉 山 幸 博	吉敷地区社会福祉協議会会長
	中 村 昌 彦	吉敷地区交通安全・防犯対策協議会会長
	河 村 靖 彦	人権学習推進協議会会長
	内 田 信 行	総務・企画委員長
会 計	佐 伯 悟	吉敷自治会会計
監 事	上 田 秀 夫	吉敷自治会監事
	白 竹 政 彦	吉敷自治会監事

「地域づくり協議会」

地域づくり協議会は、市の地域づくり交付金を主な財源とし、地域課題の解決のため、地域の皆さんや地域づくり関係団体とともに策定した「第2次吉敷まちづくり計画」に基づき、各自治会・町内会を始めとした地域の団体と連携し、様々な活動などに積極的に取り組んでいます。

「コミタク良城」運行乗車率向上へ

山口市の補助制度を活用し、コミュニティタクシー運行に取り組んでおり、全世帯に時刻表を配布するなど周知と利用促進に努力した結果、利用者は、年々増加しています。
町内会・自治会や良城商工振興会と連携し、引き続き利用者の増加に努めています。

ふれあいネットワーク協議会による地域の見守りやあいさつ運動の推進

吉敷では、学校や地域関係団体で構成する「ふれあいネットワーク協議会」を設置し、見守りやふれあいあいさつ運動の総合的な推進を図っています。
また、白のミニタオルにホウちゃんペンちゃんをプリントして新一年生全員に配布し、子ども達の見守りの一環として取り組んでいくこととしています。

地域の歴史や文化を活用した個性あふれるまちづくりの促進

吉敷地域の肥中街道を紹介するため、山口県観光連盟の街道ウォークスタンプラリーに参加するとともに、凌雲寺の模様の活用を図っています。
今年度は、吉敷さんぽの増補版の発行を行うとともに、引き続き、地域の歴史や文化について調査を進め吉敷住民の文化の交流を図っていきます。

令和8年度 吉敷地区社会福祉協議会予算

〈収入の部〉

(単位:円)

項目	予算額	内 訳
住民会費	2,016,000	住民会費500円×4032戸
市・市社協助成金	1,565,720	敬老行事
	1,736,074	地区社協活動費・事務費
	89,490	福祉員協議会活動費
市社協委託金	130,150	小地区見守り活動
	229,800	ふれあい型給食
	10,000	地域福祉活動計画
共同基金配分金	928,956	地域福祉活動費
寄付金	75,000	香典返し、寄付金
繰入金	402,000	事務費(もみじ学級・げんきやかた・ふれあい型給食)
繰越金ほか	4,086,810	前年度繰越金、利息、返戻金
合計	11,270,000	

〈支出の部〉

(単位:円)

項目	予算額	内 訳
住民活動費	1,565,720	敬老行事等町内会助成
	250,000	広報活動費
	100,000	サロンの運営支援
	292,000	多世代交流や福祉関係団体交流の促進
	377,000	地域福祉活動の促進、小地区見守り活動の推進ほか
厚生保護費	249,490	民生委員児童委員協議会、福祉員協議会助成
	320,000	福祉団体助成
	249,800	ふれあい型給食会活動費・助成
諸費	40,000	弔電、挨拶状ほか
負担金	2,126,550	市社協会費、市社協バス負担金
事務費	300,000	会議費、事務用品ほか
雑費	20,000	慶弔費
繰出金	2,150,000	地域づくり協議会へ(事業費、人件費、事務費)
	0	財政調整積立金
予備費	3,229,440	
合計	11,270,000	

令和8年度 吉敷地区社会福祉協議会役員

役職	氏名	摘 要	役職	氏名	摘 要
会 長	吉山 幸博	民生委員児童委員協議会	会 計	佐伯 悟	吉敷自治会会計
副 会 長	内田 秀高	吉敷自治会	理 事	関係団体選出者及び地域活動経験者15名	
	内田 信行	地域づくり協議会		監 事	上田 秀夫
	大野 和美	福祉員協議会		白竹 政彦	吉敷自治会監事



ポッチャ大会



囲碁・将棋大会

「吉敷地区社会福祉協議会」

吉敷地区社協は、吉敷自治会をはじめ、民生委員児童委員協議会や福祉員協議会などの関係団体で構成され、住民会費や共同基金などを主な財源として活動している団体です。

第4次地域福祉活動計画「吉敷まちづくり計画」に基づき、様々な福祉活動を展開し、社会福祉の増進を図っています。

交流でつながりともに支え合い 心豊かに暮らせるまち

今年度もポッチャやヘタンクによる交流事業を開催し、町内や世代を超えた交流を促進していきます。

また、地域で活動されている福祉関係団体どうしが連携・協力しながら生活課題を解決することを目指し、より一層地域の「つながり」を深めていきます。

身近な地域での憩いの場で 仲間づくりや生きがいがいづく

吉敷地域では、地域の皆さんが身近な場所で仲間づくりや生きがいがいづくことができるよう、全町内会へのサロンの設置を目指しています。

地域内に設置されているサロンを支援していくとともに、市から指定管理を受け、高齢者生きがいセンターを運営・管理しています。

みんなで見守り支え合い 安心して暮らせるまちづくり

高齢者等が安心して暮らし続けるために、町内会長、民生委員、福祉員が中心となったグループにより、見守り訪問活動を継続して行っています。ふれあい型給食会では、月1回、見守りが必要な高齢者へ、小学生からの手紙を添えて手づくり弁当を届けています。



第6回若い世代との交流の場 吉敷の近未来を想像し語る交流会

3月7日(土)地域交流センターにて地域づくり関係団体各位55名の出席をいただき、「第6回若い世代との交流の場 吉敷の近未来を想像し語る交流会」を開催しました。

開会挨拶後、吉敷を拠点に起業、クリエイティブ、経営活動している「若き吉敷人3名」が、スライドを交えプレゼンテーションしました。



前回に引き続き、赤田在住山口ケーブルビジョン等で活躍のフリーアナウンサー中村雅恵利さんに司会進行をお願いしました。明るく、柔軟な対応で会場の空気を和らげてくれました。

山口のカジュアルを熱く提案!

「セレクトショップ」のオーナー店長一番手は、セレクトショップ「PR ESSO&KLOSE」オーナー店長の木村総啓さん。宇部市出身、吉敷佐畑在住。俳優や料理人を目指すも断念。アパレル業界で20年以上働いた後に起業。令和5年9月、山口市赤妻町(レノファ山口事務所左隣)に「お店を持つ夢」を実現しました。

山口のカジュアルにこだわり、ファッション、小物、チョコレートや焼き菓子等も自分で仕入れていきます。「お客様に寄り添い、洋服棚のよくな店に」をモットーに、お客様のファッションをはじめギフトなど、様々な生活シーンの相談にも大歓迎してくれます。「楽しい何か」と出会いに立ち寄ってみませんか。



国道9号(山口バイパス)沿い
レノファ山口事務所 左隣



吉敷畑の上・第一五〇年の古民家 ここに先進のデザイン事務所あり

国道435号から西鳳凰山方向に登り、兼原朗さんの「クワハラデザイン」を訪れた人は、古民家とデザイン事務所の調和空間に只々驚嘆いたします。静かで制作活動に集中できる最高の環境。これから先も、平川のご実家のお住まいから、通い続けるそうです。



平成20年「クワハラデザイン」設立 吉敷畑に孤高の事務所を開設。

以降18年、当広報委員会、山口市、県内外のポスター、チラシ等の広告、広報物。マーク、キャラクター、ロゴ等の開発、それらのシステム展開等、数多くの実績を積み重ねています。

また、私たちの身近なキャラクター「ホウちゃん(西鳳凰山)・ペンちゃん(東鳳凰山)」は、奥をモチーフに当初「こども見守り隊ステッカー」として制作。思いがけず今や、吉敷全体のマスコットに成長しました。「作者が、一番嬉しい事です」と、披露してくれました。 赤野中雄酒造 長津浦



吉敷の「ほっとステーション」 地域との絆を大切にしています

一番手は、岩城考浩さん。ご実家は、大正3年小郡に「岩城商店」として創業。(嶺岩城酒舗にてローソン事業を展開するに至りました。考浩さん自身は、小郡を離れて、下関の会計事務所に勤め11年でしたが、お母様の「無理かもしれない」の一言に帰る決心をしたそうです。そして、弟の匡浩さんとタッグを

組み、県下12店舗のローソンを展開 するまでに業績を伸ばしました。

そんな奮闘の最中にも「ローソン吉敷佐畑店」の考浩オーナー社長は、「地域、人との絆」を大切にしています。「蛍の夕べ」のために、看板の灯りを落とす決断。凄い!



店舗前を行き交う車や、子どもたち。まさに「ほっとステーション」です。

懇親会では兼原氏デザインの 吟醸酒が、いつの間にか主役に

若い世代を囲んだ懇談の輪が、あちこちで生まれました。そんな中、兼原さんが、提供してくれた津和野の吟醸酒3本。その魅力に誘われ、試飲会が盛大にスタート。上々の評価の声に包まれ、賑やかで笑顔の溢れる「交流の場」と、なりました。



あちこちで懇談の輪が



イベント案内

「よき夏まつり」出店者募集

今年の夏まつりを出店で盛り上げられる団体を募集します。

【まつり開催日時】

8月13日(木)18時～21時

【場所】地域交流センター前広場

【募集予定数】8～10店舗

※応募多数の場合は実行委員会にて選考

【応募条件】

①主に吉敷地域で活動する営利を目的としない団体

②祭りを楽しく共催できる団体

③実行委員会での決定・注意事項を遵守できる団体

④会場全般の準備・片付けが実施できる団体

⑤消火器等、出店に必要なものを準備できる団体

【応募締切】6月19日(金)

【申込・問い合わせ】

よき夏まつり実行委員会

☎083-9221-3344



肺がん(結核)検診のお知らせ

早期のがんは自覚症状がないことが多いため、定期的な検診受診が必要です。

40歳以上で、職場等で検診、人同ドック等を受ける機会のない方はぜひ受診しましょう。

受診の際は必ず、がん検診等受診券(5月下旬発送)をご持参ください。

【とき】6月23日(火)9時～16時(12時から13時は除く)

※例年9～10時頃までは大変混雑するため、10時以降または午後からの受診がお勧めです。

【場所】地域交流センター 講堂

【持参】がん検診等受診券(5月下旬発送)

【負担金】500円(令和8年4月1日時点で40、45、50、55、60歳の方、昭和37年4月1日以前に生まれた方は無料)

【予約】不要

※荒天時は、延期または中止となる場合があります。



【問い合わせ】山口市保健センター

☎0833-9221-2666

七夕かざりづくりのご案内

短冊に願いごとを書いたり、色とりどりの飾りを作ったりして、七夕を一緒に楽しませんか？

最後には交流センターに設置する竹に飾りつけをします。

【とき】7月4日(土)10時～11時30分

【場所】地域交流センター 講座室

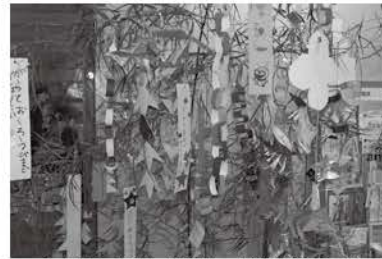
【対象】小学生20名(先着順)

【参加費】無料

【申込】地域交流センターに電話もしくはQRコードから



昨年の様子



毎年たくさんの願いが飾られます



申込フォーム

【問い合わせ】地域交流センター

☎0833-9221-3915

笑いヨガで元気になろう

吉敷地区社協講演会

笑いヨガは、冗談やユーモアを使わずに「笑いの体操」と「ヨガの呼吸法」を組み合わせた誰もが簡単にできる健康法です。ストレスの軽減、免疫力アップ、血行促進などの健康効果が期待できます。また、参加者同士で顔を見合わせながら笑い合うことで、お互いに距離が縮まり新たな交流が生まれ、顔なじみをつくるきっかけになります。皆さんも参加してみませんか。

【とき】7月5日(日)10時～12時

【場所】地域交流センター 講堂

講師 渡邊桂子氏(整体士・リンパセラピスト)

演題 笑顔で地域に活力を！笑いヨガで心も体も元気になる！

対象 吉敷在住の方

定員 50名(要申込・先着順)

【申込締切】6月28日(金)

主催・申込 地区社会福祉協議会

☎0833-9221-3344

※駐車場に限りがありますので、お近くの方は徒歩や自転車での来場にご協力をお願いします。



整体士・リンパセラピスト 渡邊桂子氏

地域で育む、子どもたちの豊かな感性 生演奏♪やさしい音楽会を開催します

生演奏を楽しもう！ピアノ・ピアノ・オカリナの優しい音楽祭

【とき】6月28日(日) 午前10時～12時

【場所】良城小学校体育館

【対象】小学生、親子、他希望者

【参加費】無料

【準備】室内用スリッパ、飲み物、うちわ等
本事業は生の演奏を聴き、演奏家と交流する機会を通じて、音楽への親しみと関心を高め、情操豊かな成長を支援することを目的としています。

【ご家庭や学校だけでは得がたい「本物に触れる体験」を地域と連携して創出し、青少年の健全育成と地域文化の向上を目指します。

ピアノ 稲吉 安芸子氏



「稲吉ピアノ教室」を主宰。初心者の方から、子ども、大人までの音楽の楽しさを伝えて33年。(1993年開室) (吉敷在住)

ピオラ 橋 由美子氏



・神戸フィルハーモニックを経て現在久世エスバス管楽器団ピオラ講師、くらしき作楽大学付属認定こども園バイオリン講師 (吉敷に住居あり)

参加型十鑑賞型の二部構成プログラムで構成

【第一部】手話(手話歌指導)とオカリナ演奏(参加型)

○手話の紹介とミニ体験コーナー
○オカリナを楽しむ演奏会

音楽と手話を組み合わせた参加型プログラムとなっております。実際に体を動かしながら学ぶことで、多様な表現方法やコミュニケーションのあり方に触れます。

【第二部】ピアノとピアノの共演(鑑賞型)
○ピアノとピアノによる演奏(楽器や楽曲の解説付き)

プロによる質の高い生演奏は感性を刺激し、豊かな情操を育みます。

★特別出演 良城小学校合唱団(全日本合唱コンクール全国大会2年連続金賞受賞)

※なお、当日は、出来るだけ徒歩でのご来場をお願いいたします。

【駐車場】よしき悠々苑、もみじ学級 J A山口県言葉文所駐車場の3か所

お車の場合はそれぞれの駐車場の指示に従い、順次ご利用ください。

【主催】心をつなぐ共創プロジェクト
協力 良城小学校、裕寿会、地域づくり協議会

お問い合わせ 地域づくり協議会
083-9221-3344

FURUGATO
DAYDRI
YOSHIKI
REPORT

レポート

吉敷地区大運動会を開催

4月19日(日)、「第53回吉敷地区大運動会」を開催しました。

参加者のふれあいを目的とした「ふれあい競技」が6種目、得点がつく「町内対抗競技」が10種目。参加された皆さんは真剣に競技に臨みました。



数年ぶりに、全ての競技が実施された今回の大運動会では、参加された皆が全力を出しきると同時に、町内の絆を越えた交流の場にもなったようです。白熱した大会は、総合の部優勝・中村町内会、応援の部優勝・稲葉町内会となりました。

参加された皆さん、お疲れ様でした！



吉敷幼稚園で安全教室！

4月23日(木)、吉敷幼稚園にて、吉敷地区交通安全・防犯対策協議会と山口警察署が「交通安全教室」を開催しました。

横断歩道の渡り方や標識などを子どもでもわかりやすく楽しく学ぶ機会となりました。交通ルールを守り、事故にあわないよう十分に気を付けましょう。



吉敷川河川公園の清掃活動

5月10日(日)、地域づくり協議会と環境づくり協議会により、吉敷川河川公園付近で草刈りや花壇の草引きなどの清掃活動を行いました。

吉敷自治会の協力もあり48名が参加され、皆さんの協力により河川公園をきれいにすることができました。



1月	●あいさつの日	
2火		
3水		
4木	●町内会長会 18:30～	
5金		
6土	●楽楽楽「誰でもどうぞの日」 9:30～12:00 ●よしきホテルの夕べ 18:00～21:00	
7日		
8月	●古敷ベタンク同好会練習 9:00～ ●広報委員会 16:00～	
9火		
10水		
11木		
12金		
13土		
14日		
15月		
16火		
17水		
18木	●ふれあい型給食会	

19金		
20土	●えがお食堂よしき 11:00～13:00 ●楽楽楽「誰でもどうぞの日」 9:30～12:00	
21日	●古敷ボッチャ大会	
22月	●古敷ベタンク同好会練習 9:00～ ●楽楽楽「誰でもどうぞの日」 9:30～12:00	
23火	●肺がん検診 9:00～18:00 (12:00～13:00は除く) P.6	
24水		
25木		
26金		
27土		
28日	●生演奏を聴しもう♪ピアノ・ピアノ・オカリナの楽しい音楽会 10:00～ P.7	
29月		
30火		

7月のおもなイベント

4土	セタかざりづくり 10:00～11:30 P.8
5日	古敷地区ソフトバレー大会 笑いヨガで元気になろう～古敷地区社協講演会～ P.6
6月	あいさつの日
12日	YOSHIKIわくわくファームらんど～夏野菜カレー作り&試食～



高齢者講習で安全運転を再確認

運転免許の高齢者講習通知が届き、すぐに自動車学校で講習を受講しました。70歳を過ぎると免許更新の前に高齢者講習が必要になり、さらに75歳を過ぎると認知機能検査が加わるそうです。

自動車学校では、座学だけでなく実技の講習もありましたが、事前の注意事項を意識して運転した結果、特に指摘はなく無事修了出来ました。

近年の交通事故では、通学路で小学生がはねられたり、逆走や追突等による重大事故が発生したりしていますが、全国の死亡事故では、主原因となったドライバーが高齢者の場合、認知機能や身体機能の低下によるものが多くあるようです。

私も古希を過ぎ、身体機能の低下、特に夜間視力や反射機能の低下を感じます。日頃は自分の、ヒヤリ・ハットした経験から「運転中は運転に集中」「夜間の運転は出来るだけしない」「スピードは出さない」「歩行者・自転車に特に注意」「一時停止は確実に」等々に注意して運転しています。

田舎暮らしでは、車なしの日常生活は考えられません。心と時間にゆとりをもって、加齢に伴う身体機能の衰えを補う「補償運転(安全ゆとり運転)」に努めながら自分の運転寿命を延ばしたいと思います。

広報委員 齋藤茂

[発行・編集]
吉敷地区広報委員会 (〒753-0816 山口市吉敷佐畑一丁目4番1号)
☎083-922-3915 吉敷地域交流センター総合支援担当(地域)
☎083-922-0668 吉敷地域交流センター総合支援担当(行政)
☎083-922-3344 地域づくり協議会・吉敷自治会・地区社協

吉敷地区地域づくり協議会ウェブサイト
フェイスブック・インスタグラム
<https://www.yoshikibito.com/>

吉敷地区地域づくり協議会 検索

